

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和4年度)

### 《高齢者あんしん相談センターむさしの》

#### 1 日常生活圏域（第1圏域）

(令和4年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
羽沢1丁目町会	2,984	811	27.2	470	15.8
羽沢2丁目町会	1,710	369	21.6	215	12.6
渡戸東町会	3,069	963	31.4	588	19.2
渡戸3丁目町会	2,248	710	31.6	407	18.1
勝瀬町会	7,396	934	12.6	453	6.1
シティヴェールふじみ野町会	1,132	233	20.6	95	8.4
南畑第1町会	1,280	360	28.1	159	12.4
南畑第2町会	1,690	419	24.8	223	13.2
南畑第3町会	797	242	30.4	111	13.9
南畑第4町会	850	196	23.1	88	10.4
南畑第5町会	486	185	38.1	101	20.8
合計	23,642	5,422	22.9	2,910	12.3

#### 2 施設など

- |                |     |               |     |
|----------------|-----|---------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設（特養） | 3ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護   | 2ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設     | 2ヶ所 | ⑦ 認知症デイ       | 0ヶ所 |
| ③ グループホーム      | 0ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所   | 5ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム      | 1ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター等 | 5ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能       | 0ヶ所 |               |     |

#### 3 令和3年度活動評価及び課題

##### <評価>

コロナ禍で、訪問や来所の相談は少ないですが、電話相談は増えつつあります。高齢者あんしん相談センターむさしの便りの配布を継続し、訪問先で配布物を見かけることが増えました。介護予防講座、オレンジカフェ等は、感染状況を見て開催、ケアラー支援の研修や地域ケア会議等は、ZOOMとサテライト会場を設置しました。高齢者ふれあいサロンやオレンジカフェの協力員の高齢化が目立ち、負担が大きくなっているため、認知症サポーター養成講座で協力員を募りました。

##### <課題>

地域で活動を再開するという意見は少なく、廃止するサロンもあり、活動の場が減って、顔の見える関係づくりが更に難しくなっています。災害や感染拡大の際に、地域と協力関係を築くために、活動方法の工夫やネット環境設置が必須と思われる。また、フレイル予防や地域の新たな協力員の育成が地域を元気にしていくために必要と思われる。

#### 4 令和4年度活動計画

##### (1) 総合相談支援業務

- ・高齢者が安心して相談できる拠点であるとともに、地域の特性やニーズの把握のため実態把握に赴き、早期の支援や対応に取り組めます。
- ・見守り体制（高齢者サロン参加、介護予防講座、高齢者見守りネットワーク等）の構築と啓発活動に努めます。

##### (2) 権利擁護業務

- ・高齢者虐待や消費者被害を未然に防止するため、日頃から啓発活動に努め、事例を把握した場合は、速やかに関連機関と連携を図り、適切な対応を行うとともに、二次被害防止に努めます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・介護支援専門員の個別相談や、困難事例への対応等を後方支援し、自立支援に向けたケアマネジメントと課題解決能力を高めるため、ケアマネサロンやケアマネジャー研修会を、5 包括で連携し、実施します。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント

- ・事業対象者や要支援者に対し、自立した生活を送ることができるよう、適切なアセスメントとケアプランの作成を行います。
- ・実態把握、総合相談、出前講座等の機会において、何らかの支援を要する場合、健康増進センターと連携し、必要な介護予防活動等へ繋がります。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域ケア会議（圏域・個別）に於いて地域課題の抽出やニーズを把握し、具体的な解決方法等に向けて協議・検討します。（適宜、オンラインを活用）

##### (6) 認知症総合支援

- ・認知症の方の見守り支援の体制づくりのため、地域への普及啓発活動や認知症サポーター養成講座、オレンジカフェを開催します。
- ・認知症の方と介護者への支援として、電話相談（オレンジダイヤル、認知症ケア相談室等）を実施し、状況に応じて認知症初期集中支援チームと連携・支援を行います。

##### (7) 医療と介護の連携

- ・医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で在宅生活を送れるよう、関連機関と連携し、より良い支援ができる体制づくりに努めます。（入退院支援ルルキョウチームへの参加、地域医療・介護相談室への相談等）

##### (8) 生活支援体制の充実に向けたニーズの把握

- ・市や生活支援コーディネーターと連携し、高齢者の住みやすい地域づくりを支援します。

##### (9) 家族介護支援

- ・介護者（ケアラー）支援のため、適切な介護の知識・技術の習得、介護保険サービスの利用方法等の介護者（介護職等含む）教室の開催、介護者サロンの後方支援を行います。

##### (10) その他

- ・国・県及び市の方針に留意し、感染防止対策を十分行い、火災、風水害、地震その他非常災害時に、関係機関と情報共有し、連携しながら要配慮者の支援を行います。

令和4年度 資金収支予算書  
令和4年4月1日

(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
収入	0165 介護保険事業収入	26,295,000	29,801,000	3,506,000
	0171 居宅介護支援介護料収入	2,873,000	1,801,000	-1,072,000
	8162 介護予防支援介護料収入	2,873,000	1,801,000	-1,072,000
	0173 その他の事業収入	23,422,000	28,000,000	4,578,000
	8183 受託事業収入	23,422,000	28,000,000	4,578,000
	0200 受取利息配当金収入	1,000	1,000	
	8541 受取利息配当金収入	1,000	1,000	
	0201 その他の収入	61,000	234,000	173,000
	8612 利用者等外給食費収入	57,000	232,000	175,000
	8613 雑収入	4,000	2,000	-2,000
事業活動収入計(1)		26,357,000	30,036,000	3,679,000
事業活動による収支	0129 人件費支出	22,684,300	26,984,000	4,299,700
	7112 職員給料支出	13,422,000	18,161,000	4,739,000
	7113 職員賞与支出	3,725,000	4,688,000	963,000
	7114 非常勤職員給与支出	2,300,000		-2,300,000
	0001 給与	2,228,000		-2,228,000
	0002 賞与	72,000		-72,000
	7116 退職給付支出	534,000	668,000	134,000
	7117 法定福利費支出	2,703,300	3,467,000	763,700
	0001 社会保険料 給与分	1,935,000	2,698,700	763,700
	0002 社会保険料 賞与分	537,000	537,000	
	0003 労働保険料	231,300	231,300	
	0130 事業費支出	610,000	688,800	78,800
	7215 保健衛生費支出	14,000	14,000	
	7223 水道光熱費支出	296,000	254,800	-41,200
	0001 電気	128,000	102,000	-26,000
	0002 水道	26,000	21,000	-5,000
	0003 ガス	142,000	131,800	-10,200
	7225 消耗器具備品費支出		120,000	120,000
	7232 車輛費支出	300,000	300,000	
	0131 事務費支出	3,036,350	2,394,480	-641,870
	7311 福利厚生費支出	70,000	70,000	
	7313 旅費交通費支出	2,000	2,000	
	7314 研修研究費支出	59,000	51,000	-8,000
	7315 事務消耗品費支出	107,000	43,000	-64,000
	7316 印刷製本費支出	30,000	30,000	
	7319 修繕費支出	42,000	42,000	
	7321 通信運搬費支出	157,000	122,000	-35,000
	7322 会議費支出	20,000	50,000	30,000
	7323 広報費支出	400,000	50,000	-350,000
	7324 業務委託費支出	571,350	371,480	-199,870
	0001 駐車場整備費支出	229,350		-229,350
	0002 その他	342,000	371,480	29,480
	7326 保険料支出	195,000	195,000	
	0001 火災	9,000	9,000	
	0002 自動車	186,000	186,000	
	7327 賃借料支出	1,088,000	1,043,000	-45,000
7328 土地・建物賃借料支出	36,000	36,000		
7329 租税公課支出	55,000	20,000	-35,000	
7331 保守料支出	6,000	5,000	-1,000	
7332 渉外費支出	27,000	27,000		
7333 諸会費支出	2,000	2,000		
7335 雑支出	169,000	235,000	66,000	
0001 支払手数料	3,000	3,000		
0002 共助会費	166,000	232,000	66,000	

		0137 支払利息支出	13,222	5,888	-7,334
		7441 支払利息支出	13,222	5,888	-7,334
		事業活動支出計(2)	26,343,872	30,073,168	3,729,296
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,128	-37,168	-50,296
施設整備等による収支	収入	0206 設備資金借入金収入	206,250		-206,250
		8751 設備資金借入金収入	206,250		-206,250
		施設整備等収入計(4)	206,250		-206,250
	支出	0143 設備資金借入金元金償還支出	325,485	330,660	5,175
		7511 設備資金借入金元金償還支出	325,485	330,660	5,175
		0144 固定資産取得支出	18,000		-18,000
		7522 建物取得支出	15,000		-15,000
		7524 器具及び備品取得支出	3,000		-3,000
	施設整備等支出計(5)	343,485	330,660	-12,825	
			施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-137,235	-330,660
その他の活動による収支	収入				
		その他の活動による収入計(7)			
	支出				
		その他の活動支出計(8)			
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			
		予備費支出(10)			
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-124,107	-367,828	-243,721
前期末支払資金残高(12)			3,120,974	3,120,974	
当期末支払資金残高(11)+(12)			2,996,867	2,753,146	-243,721

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和4年度)

### 《高齢者あんしん相談センターふじみ苑》

#### 1 日常生活圏域(第2圏域)

(令和4年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
山室町会	2,699	837	31.0	478	17.7
諏訪1丁目町会	1,033	267	25.8	136	13.2
諏訪2丁目町会	1,658	340	20.5	194	11.7
羽沢3丁目町会	2,835	707	24.9	427	15.1
鶴馬1丁目町会	3,095	568	18.4	269	8.7
前谷町会	1,015	394	38.8	233	23.0
鶴馬関沢町会	3,194	700	21.9	360	11.3
打越町会	1,504	508	33.8	282	18.8
鶴瀬東1丁目町会	1,538	309	20.1	162	10.5
鶴瀬東2丁目北町会	1,434	388	27.1	224	15.6
鶴瀬東2丁目南町会	2,775	502	18.1	260	9.4
合計	22,780	5,520	24.2	3,025	13.3

#### 2 施設など

- |                   |     |                   |     |
|-------------------|-----|-------------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(特養)    | 1ヶ所 | ⑦ 地域密着型通所介護       | 1ヶ所 |
| ② 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑧ 認知症デイ           | 0ヶ所 |
| ③ 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑨ 定期巡回随時対応型訪問介護看護 | 1ヶ所 |
| ④ グループホーム         | 1ヶ所 | ⑩ 居宅介護支援事業所       | 5ヶ所 |
| ⑤ 有料老人ホーム         | 2ヶ所 | ⑪ 公民館・交流センター等     | 2ヶ所 |
| ⑥ 小規模多機能          | 1ヶ所 |                   |     |

#### 3 令和3年度活動評価及び課題

##### <評価>

大きく生活様式が変わりました。地域に出て行けずに介護者教室は中止となりましたが「オレンジカフェ」は4回・16人の方に参加を頂くことが出来ました。感染状況に合わせての活動でした。

高齢者あんしん相談センターの周知活動として「第2圏域お散歩マップ」を1,940枚高齢者世帯に戸別配布し、そこから相談が入るケースもありました。オンライン研修や会議にも積極的に参加が出来ました。

##### <課題>

高齢者の置かれている状況・地域の変化と現状を把握し、今後も専門職として地域と関わっていきたいと思います。そのためのかかわり方を模索し、状況に合わせた柔軟な対応が必要だと感じています。

#### 4 令和4年度活動計画

富士見市高齢者あんしん相談センター運営方針に従って実施致します。

##### (1) 総合相談支援

- ・高齢者福祉課や関係機関と連携し様々な相談内容に対応します。
- ・的確な状況把握を行い、支援につなぎます。
- ・地域に住む高齢者の生活状況把握のため実態把握に努めます。
- ・高齢者サロンへの参加や介護予防講座等で地域の社会資源を把握し、積極的に地域住民へ啓発活動に努めます。

##### (2) 権利擁護

- ・高齢者虐待防止の普及啓発を行い、速やかに高齢者福祉課と連携を図り適切な対応を行います。
- ・成年後見制度の啓発や申し立て等の支援に取り組み、社会福祉協議会や成年後見センターふじみ等とも連携を図り対応します。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・ケアマネジャーが関連機関と連携できるよう、地域の連携・協力体制を作ります。
- ・個々の高齢者への支援方針に対応し高齢者あんしん相談センターの役割を明確にして支援します。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント

- ・支援を要する方の早期把握・支援を行い、また事業対象者や要支援者への支援を行います。予防給付の対象者への支援も行います。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域の課題やニーズを把握しその解決に向けて協議を行う地域ケア圏域会議を年3回行います。
- ・ケアマネジャーが担当するケアプランを通して自立支援に資する地域ケア個別会議を3回行います。
- ・市で行う介護予防支援地域ケア会議に事例を提出し自立支援に資するケアマネジメントを適切に実施します。

##### (6) 認知症総合相談

- ・認知症地域支援推進員として目的意識をもってイベントを開催します。
- ・オレンジカフェを必要とする方に利用いただけるよう周知に努めます。
- ・認知症初期集中支援チームと連携し認知症ケア相談室の周知をします。

##### (7) 医療と介護の連携

- ・住み慣れた地域で生活が送れるよう関係機関と連携強化を図ります。
- ・入退院支援ルールの構築に向けた検討会議等へ参加し連携を図ります。

##### (8) 生活支援体制の充実に向けたニーズの把握

##### (9) 家族介護者支援

##### (10) その他

- ・他の高齢者あんしん相談センターと連携を図り、非常災害対策時協力します。

地域包括支援センターふじみ苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)  
(自)令和 4年 4月 1日(至)令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考	
収入	介護保険事業収入	29,368,000	23,526,000	5,842,000		
	居宅介護支援介護料収入	1,300,000	1,072,000	228,000		
	介護予防支援介護料収入	1,300,000	1,072,000	228,000		
	その他の事業収入	28,068,000	22,454,000	5,614,000		
	受託事業収入	28,000,000	22,451,000	5,549,000		
	参加費収入	3,000	3,000	0		
	その他の事業収入	65,000	0	65,000		
	受取利息配当金収入		1,000	△ 1,000		
事業活動収入計(1)		29,368,000	23,527,000	5,841,000		
事業活動による収支	支出	人件費支出	24,987,000	22,882,000	2,105,000	
		職員給料支出	16,108,000	13,480,000	2,628,000	
		職員賞与支出	4,815,000	4,314,000	501,000	
		非常勤職員給与支出	20,000	20,000	0	
		派遣職員費支出		1,691,000	△ 1,691,000	
		退職給付支出	675,000	534,000	141,000	
		法定福利費支出	3,369,000	2,843,000	526,000	
		事業費支出	1,048,000	1,078,000	△ 30,000	
		給食費支出	10,000	2,000	8,000	
		水道光熱費支出	192,000	184,000	8,000	
		消耗器具備品費支出	65,000	6,000	59,000	
		保険料支出	125,000	126,000	△ 1,000	
	賃借料支出	556,000	575,000	△ 19,000		
	車輦費支出	100,000	185,000	△ 85,000		
	事務費支出	2,028,000	1,934,000	94,000		
	福利厚生費支出	107,000	83,000	24,000		
	職員被服費支出	75,000	23,000	52,000		
	旅費交通費支出	10,000	2,000	8,000		
	研修研究費支出	90,000	18,000	72,000		
	事務消耗品費支出	243,000	499,000	△ 256,000		
	修繕費支出	64,000	5,000	59,000		
	通信運搬費支出	250,000	245,000	5,000		
	会議費支出	7,000	0	7,000		
	業務委託費支出	954,000	840,000	114,000		
	手数料支出	6,000	1,000	5,000		
	土地・建物賃借料支出	150,000	150,000	0		
	租税公課支出	30,000	31,000	△ 1,000		
	保守料支出	32,000	32,000	0		
諸会費支出	10,000	5,000	5,000			
事業活動支出計(2)		28,063,000	25,894,000	2,169,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,305,000	△ 2,367,000	3,672,000		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)				
		固定資産取得支出				
	支出	建物取得支出		40,000	△ 40,000	
		施設整備等支出計(5)		40,000	△ 40,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			△ 40,000	40,000		
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入		3,597,000	△ 3,597,000	
		その他の活動収入計(7)		3,597,000	△ 3,597,000	
	支出	積立資産支出	173,000	190,000	△ 17,000	
		退職給付引当資産支出	173,000	190,000	△ 17,000	
		サービス区分間繰入金支出		1,000,000	△ 1,000,000	
その他の活動支出計(8)		173,000	1,190,000	△ 1,017,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 173,000	2,407,000	△ 2,580,000		
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,132,000	0	1,132,000		
前期末支払資金残高(12)						
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,132,000	0	1,132,000		

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和4年度)

### 《高齢者あんしん相談センターえぶりわん鶴瀬 Nisi》

#### 1 日常生活圏域(第3圏域)

(令和4年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
勝瀬西町会	3,186	407	12.8	213	6.7
アイムふじみ野町会	2,614	822	31.4	359	13.7
上沢1丁目町会	2,942	844	28.7	502	17.1
上沢2丁目町会	1,168	311	26.6	196	16.8
上沢3丁目町会	1,560	394	25.3	225	14.4
鶴瀬西2丁目西町会	1,830	423	23.1	263	14.4
鶴瀬西2丁目南町会	844	235	27.8	115	13.6
鶴瀬西2丁目北町会	1,270	434	34.2	286	22.5
鶴瀬西2丁目栄町会	520	111	21.3	77	14.8
鶴瀬西3丁目東町会	1,594	419	26.3	265	16.6
鶴瀬西3丁目西町会	1,471	454	30.9	275	18.7
合計	18,999	4,854	25.5	2,776	14.6

#### 2 施設など

- |                   |     |              |     |
|-------------------|-----|--------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護  | 1ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 1ヶ所 | ⑦ 認知症デイ      | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 2ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所  | 2ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 1ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター | 1ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |              |     |

#### 3 令和3年度活動評価及び課題

##### <評価>

予定していた活動(出前講座やオレンジカフェ、介護者教室)は、コロナ禍で感染拡大のため回数が減りました。地域の方との触れ合いの機会が少なくなり、地域の実情を知る機会が減少しました。職員体制は4.5人と整いましたが、電話相談が増え、その対応で動くことが多く実態把握等が不十分だったと思います。困りごとが複雑化し、関係機関との連携を図りながら、介護保険サービス、医療機関等に繋げました。ケアマネからの困難ケースの相談は、サービスの調整などを一緒に行いました。研修会や各職種部会ではZOOM等での参加が中心になり、時間の調整がしやすくなりました。

##### <課題>

相談内容も多岐にわたり、高齢者、障害者、生活サポートなど、複合的な問題を抱えたケースが増えています。個々のケースに応じて適切な支援ができるよう事業所内での情報共有と関係機関との連携を図れるようなチームワーク強化に努めていきます。令和4年度から職員体制が5名と求められていますが、1名欠員で4名でのスタートになります。土曜日にも1名が出勤することになり、平日の出勤調整が課題です。民生委員、地域住民の活動から様々な情報を得て、ネットワーク構築を深めていきます。



#### 4 令和4年度活動計画

富士見市高齢者あんしん相談センター運営方針に従って実施いたします。

##### (1) 総合相談支援事業

- ① 高齢者が安心して相談できる拠点としての役割を果たせるよう、電話だけでなくメールなどで相談を受ける体制を作ります。
- ② 地域に住む高齢者の生活状況の確認をするための実態把握を行い、早期の支援や対応に取り組みます。
- ③ 見守り体制（高齢者見守りネットワーク）の構築と、関係機関とのネットワークの拡充と連携の強化を図ります。

##### (2) 権利擁護事業

- ① 高齢者に対する虐待の防止・早期発見・虐待者への支援を行います。
- ② 消費者被害防止、権利擁護に関する講演会等を開催したり、パンフレットによる啓発活動、適切な対応により被害を未然に防ぐように支援します。
- ③ 成年後見制度の相談や利用支援に努めます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ① 介護支援専門員の相談支援や、必要に応じ指導や助言を行います。介護支援専門員の資質の向上を図るための支援を行います。
- ② 支援困難事例への指導や助言を必要に応じて行います。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント事業

- ① 地域住民の健康づくりや介護予防の啓発活動に努め、要支援者や事業対象者の方の一人ひとりの状況に合わせた介護予防ケアマネジメントを実施し、高齢者が生きがいをもって生活ができるよう支援します。
- ② 要支援者や事業対象者の方に対するケアマネジメントにおいて、利用者の状況に合わせ社会資源の利用を含めたケアプランの作成、モニタリング、評価を実施し、自立を目標とした継続的な支援をします。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ① 地域ケア圏域会議を通して、地域課題やニーズを把握しその解決に向けて協議を行います。
- ② 地域ケア個別会議を通して、介護支援専門員が担当するケアプランを通して自立支援に資するマネジメント支援を行います。

##### (6) 認知症地域支援・ケア向上支援

- ① 認知症地域支援推進員の活動や、認知症初期集中支援チームと連携を行います。
- ② オレンジカフェを隔月に開催します。認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の理解を深め、認知症の方を地域で支えるネットワーク作りを行います。

##### (7) その他

- ① 介護者教室を開催し介護者の支援を行います。
- ② 在宅医療と介護の連携を図ります。
- ③ 生活支援体制整備事業への協力を行います。
- ④ 職員のスキルアップのために各種研修に参加します。
- ⑤ 他高齢者あんしん相談センターとの各専門職部会等でも連携を図りながら、相互の活動の質の向上に努めます。

(資金支出の部)

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
0129 人 件 費 支 出	23,350,000	20,270,000	3,080,000	
7112 職 員 給 料 支 出	16,600,000	15,400,000	1,200,000	
7113 職 員 賞 与 支 出	3,950,000	2,600,000	1,350,000	
7117 法 定 福 利 費 支 出	2,800,000	2,270,000	530,000	
0130 事 業 費 支 出	1,430,000	1,002,000	428,000	
7221 業 務 委 託 費 (事 業)	150,000	55,000	95,000	
7222 通 信 費	25,000	3,000	22,000	
7223 水 道 光 熱 費 支 出	250,000	200,000	50,000	
7225 消 耗 器 具 備 品 費 支 出	200,000	100,000	100,000	
7226 保 険 料 支 出	50,000	30,000	20,000	
7227 賃 借 料 支 出	700,000	600,000	100,000	
7232 車 輛 費 支 出	35,000	13,000	22,000	
7235 雑 支 出	20,000	1,000	19,000	
0131 事 務 費 支 出	720,000	358,000	362,000	
7311 福 利 厚 生 費 支 出	100,000	40,000	60,000	
7313 旅 費 交 通 費 支 出	15,000	13,000	2,000	
7314 研 修 研 究 費 支 出	10,000	4,000	6,000	
7315 事 務 消 耗 品 費 支 出	10,000	52,000	-42,000	
7319 修 繕 費 支 出	100,000	20,000	80,000	
7321 通 信 運 搬 費 支 出	80,000	30,000	50,000	
7323 広 報 費 支 出	150,000	0	150,000	
7324 業 務 委 託 費 支 出	175,000	134,000	41,000	
7325 手 数 料 支 出	20,000	19,000	1,000	
7326 保 険 料 支 出	20,000	18,000	2,000	
7329 租 税 公 課 支 出	25,000	21,000	4,000	
7333 諸 会 費 支 出	5,000	2,000	3,000	
7335 雑 支 出	10,000	5,000	5,000	
0137 支 払 利 息 支 出	90,000	93,000	-3,000	
7441 支 払 利 息 支 出	90,000	93,000	-3,000	
0143 設 備 資 金 借 入 金 元 金 償 還 支 出	442,000	442,000	0	
7511 設 備 資 金 借 入 金 元 金 償 還 支 出	442,000	442,000	0	
0149 長 期 運 営 資 金 借 入 金 元 金 償 還 支 出	284,000	284,000	0	
7611 長 期 運 営 資 金 借 入 金 元 金 償 還 支 出	284,000	284,000	0	
0152 積 立 資 産 支 出	100,000	32,000	68,000	
7641 退 職 給 付 引 当 資 産 支 出	100,000	32,000	68,000	
当 期 支 出 額 計	26,416,000	22,481,000	3,935,000	
予 備 費	0	0	0	
当 期 資 金 収 支 差 額	24,200	3,119,200	-3,095,000	
支 出 合 計	26,440,200	25,600,200	840,000	

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和4年度)

### 《高齢者あんしん相談センターみずほ苑》

#### 1 日常生活圏域(第4圏域)

(令和4年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
鶴瀬西1丁目二葉町会	2,366	487	20.6	247	10.4
鶴瀬西1丁目西町会	554	128	23.1	77	13.9
関沢2丁目東町会	1,706	472	27.7	268	15.7
関沢2丁目旭町会	2,873	763	26.6	435	15.1
関沢3丁目東町会	3,663	1,042	28.4	600	16.4
関沢3丁目西町会	1,432	419	29.3	261	18.2
西みずほ台1丁目南町会	1,834	468	25.5	231	12.6
西みずほ台2丁目町会	1,337	273	20.4	140	10.5
西みずほ台3丁目町会	1,186	381	32.1	225	19.0
針ヶ谷1丁目町会	3,343	604	18.1	306	9.2
針ヶ谷2丁目町会	2,103	357	17.0	159	7.6
合計	22,397	5,394	24.1	2,949	13.2

#### 2 施設など

- |                   |     |               |     |
|-------------------|-----|---------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護   | 3ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑦ 認知症デイ       | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 1ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所   | 6ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 1ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター等 | 3ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |               |     |

#### 3 令和3年度活動評価及び課題

##### <評価>

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かない状況でも出来る活動を模索し、年に2回、高齢者世帯(500世帯以上)にチラシの配布を行い、周知活動に努めました。その中で、何件か相談に繋がっています。

また、近隣の生活情報をまとめた「生活ガイド」(包括作成)に新しくコロナ禍でも使える情報を追加し、生活に不安がある方にお渡ししたり、民生委員や教室等で配布しました。

感染対策をしっかりと行いつつ、活動を続けることが大切だと考え、オレンジカフェや介護者教室等は計画通り実施しましたが、参加者が集まらないこともありました。

##### <課題>

現在のコロナ感染状況がどの程度高齢者の生活に影響を与えているのか、把握し、対応を考えていきたいと思っています。

また、令和2年に埼玉県ケアラー支援条例が制定され、地域包括支援センターとしてケアラー、ヤングケアラーに対しての支援体制を整備、各職員の技術向上を図る必要性を感じています。

#### 4 令和4年度活動計画

##### (1) 総合相談支援業務

- ・高齢者世帯に対し、チラシの配布を行い、地域包括支援センターの周知活動に努めます。
- ・年に2回集中的に地域で見守りが必要な高齢者世帯を訪問し、声掛け・様子の確認を行っていきます。
- ・民生委員との交流や関係強化を図ります。

##### (2) 権利擁護業務

- ・高齢者虐待の早期発見、早期対応に努め、把握時には市役所と連携を図りながら速やかに対応を行います。
- ・成年後見制度の利用について、成年後見センターふじみ等関係機関と連携を図り対応いたします。
- ・消費者被害防止の啓発活動を行っていきます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・居宅介護支援事業所に対して困難事例に対する支援や情報交換の場（ケアマネサロン「クラージュ」）の提供、他包括と共同開催する研修会等を実施し、ケアマネジャーのマネジメント力の向上とネットワーク強化を図ります。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント

- ・一人ひとりの状況に合わせ、維持改善が図れるように自立支援に向けた介護予防サービス計画を作成いたします。
- ・一般介護予防事業を担当する市健康増進センターと連携をし、介護予防の啓発に取り組みます。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域の課題を解決に向けて検討する地域ケア会議を年3回実施します。
- ・個別会議を開催し、ケアマネジャーが自立支援に資するケアプラン作成につながる実践力やアセスメント力の向上を図ります。

##### (6) 認知症総合支援業務

- ・当事者やそのご家族、地域の方が集える場「オレンジカフェ」を年に6回開催します。認知症サポーター養成講座も地域で行います。また、必要に応じ認知症初期集中支援チームと連携・支援を行います。

##### (7) 医療と介護の連携

- ・入退院支援ルール在宅ワーキングチーム等に参加し、連携がスムーズに行える体制作りを行っていきます。

##### (8) 生活支援体制の充実に向けたニーズの把握

- ・高齢者が住みやすい地域作りに向けて、生活支援コーディネーターと連携し活動いたします。

##### (9) 家族介護者支援

- ・介護者の健康状態や生活環境等を考慮し、状況に応じた相談体制を整えます。
- ・ケアラー、ヤングケアラー向けのチラシを作成し、配布・回覧いたします。

##### (10) その他

- ・各職員の資質向上のため、研修に積極的に参加いたします。
- ・感染症・災害への対応力強化の為、事業持続計画（BCP）の作成を行います。

地域包括支援センターサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 4年 4月 1日(至)令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	
収入	介護保険事業収入	32,129,000	26,490,000	5,639,000	
	居宅介護支援介護料収入	4,129,000	4,051,000	78,000	
	介護予防支援介護料収入	4,129,000	4,051,000	78,000	
	その他の事業収入	28,000,000	22,439,000	5,561,000	
	受託事業収入(公費)	28,000,000	22,439,000	5,561,000	
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	
	その他の収入	128,000	81,000	47,000	
	受入研修費収入	40,000	0	40,000	
	利用者等外給食費収入	60,000	60,000	0	
	雑収入	28,000	21,000	7,000	
	雑収入	28,000	21,000	7,000	
	事業活動収入計(1)		32,258,000	26,572,000	5,686,000
	事業活動による収支	人件費支出	24,400,000	18,346,000	6,054,000
職員給料支出		16,738,000	11,311,000	5,427,000	
職員賞与支出		3,614,000	2,311,000	1,303,000	
非常勤職員給与支出			900,000	900,000	
派遣職員費支出			1,200,000	1,200,000	
退職給付支出		675,000	540,000	135,000	
法定福利費支出		3,373,000	2,084,000	1,289,000	
事業費支出		674,000	693,000	19,000	
保健衛生費支出		24,000	29,000	5,000	
教養娯楽費支出		30,000	0	30,000	
日用品費支出		54,000	55,000	1,000	
消耗器具備品費支出		241,000	156,000	85,000	
保険料支出		10,000	8,000	2,000	
賃借料支出		204,000	216,000	12,000	
車輛費支出		111,000	229,000	118,000	
事務費支出		2,489,000	2,454,000	35,000	
福利厚生費支出		151,000	111,000	40,000	
旅費交通費支出		3,000	3,000	0	
研修研究費支出		105,000	59,000	46,000	
事務消耗品費支出		18,000	19,000	1,000	
印刷製本費支出		72,000	69,000	3,000	
水道光熱費支出		696,000	696,000	0	
修繕費支出		50,000	9,000	41,000	
通信運搬費支出		174,000	139,000	35,000	
会議費支出		12,000	4,000	8,000	
広報費支出		150,000	300,000	150,000	
業務委託費支出		95,000	65,000	30,000	
手数料支出		1,000	1,000	0	
保険料支出		28,000	28,000	0	
賃借料支出		528,000	536,000	8,000	
土地・建物賃借料支出		144,000	201,000	57,000	
租税公課支出		20,000	20,000	0	
保守料支出		185,000	182,000	3,000	
渉外費支出		45,000	0	45,000	
諸会費支出		12,000	12,000	0	
支払利息支出		213,000	233,000	20,000	
その他の支出	60,000	60,000	0		
利用者等外給食費支出	60,000	60,000	0		
事業活動支出計(2)		27,836,000	21,786,000	6,050,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		4,422,000	4,786,000	364,000	
収入					

地域包括支援センターサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 4年 4月 1日(至)令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)					
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,658,000	1,668,000	10,000	
		固定資産取得支出	240,000	360,000	120,000	
		車輜運搬具取得支出		360,000	360,000	
		器具及び備品取得支出	240,000		240,000	
施設整備等支出計(5)		1,898,000	2,028,000	130,000		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		1,898,000	2,028,000	130,000		
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)					
	支出	拠点区分間繰入金支出	2,524,000	1,793,000	731,000	
		その他の活動支出計(8)		2,524,000	1,793,000	731,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		2,524,000	1,793,000	731,000
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	965,000	965,000		
前期末支払資金残高(12)		171,347	793,653	965,000		
当期末支払資金残高(11)+(12)		171,347	171,347	0		

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和4年度)

### 《高齢者あんしん相談センターひだまりの庭むさしの》

#### 1 日常生活圏域(第5圏域)

(令和4年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
水谷第1町会	4,530	1,041	23.0	515	11.4
水谷第2町会	2,363	414	17.5	206	8.7
水谷第3町会	3,727	713	19.1	400	10.7
貝塚町会	1,511	608	40.2	355	23.5
水谷東1丁目町会	879	299	34.0	199	22.6
水谷東2丁目町会	2,172	776	35.7	467	21.5
水谷東3丁目町会	2,103	663	31.5	391	18.6
榎町町会	538	176	32.7	80	14.9
東みずほ台1丁目町会	1,626	276	17.0	108	6.6
東みずほ台2丁目町会	2,818	496	17.6	216	7.7
東みずほ台3・4丁目町会	2,687	640	23.8	338	12.6
合計	24,954	6,102	24.5	3,275	13.1

#### 2 施設など

- |                   |     |              |     |
|-------------------|-----|--------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護  | 1ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑦ 認知症デイ      | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 0ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所  | 4ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 3ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター | 2ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |              |     |

#### 3 令和3年度活動評価及び課題

##### <評価>

民生委員の方や地域の役員の方とのつながりも強くなり、お互いに情報交換などもしやすくなってきていると感じています。

新型コロナウイルス感染症により、地域の方に集まっていただくような事業ができなくなっています。包括が主催で行うオレンジカフェや介護者教室、地域ケア会議などは会場のルールに従い、人数制限を設け開催いたしました。

##### <課題>

総合相談の内容は介護保険の申請から、認知症や精神疾患のあるケースや生活困窮などや、それらの問題を多重抱えているケースなど多岐にわたります。

65歳未満の精神疾患の方や、認知症の父が施設入所したあと残された子が精神疾患など、制度のはざまにいる方に対応することもあります。権利意識の高い方からの相談で、職員が威圧感を感じるケースなどもあります。いろいろなケース

に対し柔軟な対応を意識していますが、職員が身の危険を感じるようなケースへの対応には苦慮しています。

人の集まらない講座や教室、飲食のできないカフェなどについては、開催に向けてもっと工夫が必要と思っています。新しい生活様式が、できなくなってしまうことを受け入れるだけにならないように考えていきます。

#### 4 令和4年度活動計画

##### (1) 総合相談・支援事業

- ・相談に対し迅速な対応に努めます。
- ・地域との連携を継続し、医療機関との協力、地域の会議への参加、意見交換会など行い地域における情報収集を行っていきます。
- ・訪問により、支援が必要な方の初期アプローチを強くしていきます。

##### (2) 介護予防ケアマネジメント事業

- ・事業対象者や要支援者に対し、住み慣れた地域での生活を継続するため、適切な介護予防サービスや社会資源を円滑に提供できるよう努めていきます。
- ・職員の専門性を高め、自立支援に向けた取り組みを行っていただけるように努めます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ・介護支援専門員からの相談事例などに積極的に介入し、後方支援の役割を担っていきます。
- ・他包括とも協力し、ケアマネジメント向上のための研修会を開催していきます。

##### (4) 権利擁護事業

- ・高齢者虐待防止・消費者被害防止、成年後見制度支援においては、啓発活動を行っていきます。資料の配布など人の集まらない方法を考えていきます。また、各種機関との連携を強化し、支援体制を強めていきます。

##### (5) その他

- ・これまで参加してきたサロンや地域の会議、出張相談会や民協との意見交換会などの開催について、地域の方や関係者とも協議し、感染拡大防止に配慮した方法で参加・実施していきます。
- ・見守りネットワークなどを進め、まだかかわりの少ない地域においても連携が取れるように周知活動に力を入れていきます。
- ・地域ケア会議を行っていきます。必要に応じオンラインでの開催なども取り入れていきます。
- ・認知症施策を推進し、オレンジカフェの運営や認知症地域支援推進員の活動、認知症初期集中支援チームと連携を行います。
- ・医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で在宅生活を送れるよう、入退院支援ルールワーキングチーム等へ参加するなど、関連機関と協力・連携できる体制づくりに努めます。



令和4年度 資金収支予算書  
令和4年4月1日

(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
収入	0165 介護保険事業収入	27,105,000	29,853,000	2,748,000
	0171 居宅介護支援介護料収入	2,861,000	1,853,000	-1,008,000
	8162 介護予防支援介護料収入	2,861,000	1,853,000	-1,008,000
	0173 その他の事業収入	24,244,000	28,000,000	3,756,000
	8183 受託事業収入	24,244,000	28,000,000	3,756,000
	0200 受取利息配当金収入	1,000	1,000	
	8541 受取利息配当金収入	1,000	1,000	
	0201 その他の収入	4,000	88,000	84,000
	8611 受入研修費収入	3,000		-3,000
	8612 利用者等外給食費収入		81,000	81,000
8613 雑収入	1,000	7,000	6,000	
事業活動収入計(1)		27,110,000	29,942,000	2,832,000
事業活動による収支	0129 人件費支出	25,467,900	29,665,000	4,197,100
	7112 職員給料支出	15,813,000	19,926,000	4,113,000
	7113 職員賞与支出	4,064,000	5,156,000	1,092,000
	7114 非常勤職員給与支出	1,877,000		-1,877,000
	0001 給与	1,815,000		-1,815,000
	0002 賞与	62,000		-62,000
	7116 退職給付支出	534,000	668,000	134,000
	7117 法定福利費支出	3,179,900	3,915,000	735,100
	0001 社会保険料 給与分	2,332,000	3,067,100	735,100
	0002 社会保険料 賞与分	596,000	596,000	
	0003 労働保険料	251,900	251,900	
	0130 事業費支出	554,000	543,000	-11,000
	7215 保健衛生費支出	16,000	16,000	
	7223 水道光熱費支出	131,000	120,000	-11,000
	0001 電気	88,000	82,000	-6,000
	0002 水道	27,000	24,000	-3,000
	0003 ガス	16,000	14,000	-2,000
	7225 消耗器具備品費支出	7,000	7,000	
	7232 車輛費支出	400,000	400,000	
	0131 事務費支出	2,210,600	2,527,600	317,000
	7311 福利厚生費支出	60,000	49,000	-11,000
	7313 旅費交通費支出	3,000	4,000	1,000
	7314 研修研究費支出	85,000	44,000	-41,000
	7315 事務消耗品費支出	35,000	63,000	28,000
	7316 印刷製本費支出	76,000	71,000	-5,000
	7319 修繕費支出	3,000	3,000	
	7321 通信運搬費支出	246,000	204,000	-42,000
	7322 会議費支出	10,000	50,000	40,000
	7323 広報費支出		150,000	150,000
	7324 業務委託費支出	200,000	281,000	81,000
	0002 その他	200,000	281,000	81,000
	7326 保険料支出	119,000	119,000	
	0001 火災	6,000	6,000	
0002 自動車	113,000	113,000		
7327 賃借料支出	1,041,000	1,095,000	54,000	
7328 土地・建物賃借料支出	12,600	12,600		
7329 租税公課支出	20,000	20,000		
7331 保守料支出	6,000	5,000	-1,000	
7332 渉外費支出	20,000	20,000		
7333 諸会費支出	6,000	6,000		
7335 雑支出	268,000	331,000	63,000	
0001 支払手数料	3,000	1,000	-2,000	
0002 共助会費	265,000	330,000	65,000	
事業活動支出計(2)		28,232,500	32,735,600	4,503,100
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-1,122,500	-2,793,600	-1,671,100

施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
	支出	0144 固定資産取得支出	170,000		-170,000
		7522 建物取得支出	14,000		-14,000
		7524 器具及び備品取得支出	156,000		-156,000
		施設整備等支出計(5)	170,000		-170,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-170,000		170,000	
その他の活動による収支	収入	0223 サービス区分間繰入金収入	1,200,000		-1,200,000
		8883 サービス区分間繰入金収入	1,200,000		-1,200,000
		その他の活動による収入計(7)	1,200,000		-1,200,000
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出	427,379	425,964	-1,415
		7673 サービス区分間繰入金支出	427,379	425,964	-1,415
		その他の活動支出計(8)	427,379	425,964	-1,415
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	772,621	-425,964	-1,198,585	
	予備費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-519,879	-3,219,564	-2,699,685	

	前期末支払資金残高(12)	1,298,872	1,298,872	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	778,993	-1,920,692	-2,699,685